

みんなの課題レポートを読んでいて感じたこと

- ・ 丸写しではなく、自分の言葉で書くこと
- ・ 用語については、意味を理解して、分かりやすく用いる。
- ・ 問題を解決する方法を自分なりに考えて、そのことを書く。
- ・ 自分の意見を必ず入れ、自分の意見と他の人の意見を明確に区別すること。

(「おわりに」だけでなく、その前の本文中(第1節, 第2節,・・・に)

- ・ 他の人の意見を引用するときは、誰の意見か、どこで発表されたものを明示すること
- ・ ノートやレジュメではないので、通常の部分は箇条書きなどではなく通常の文章で書く
- ・ 事例については時期を明示すること
- ・ 統計 data はなるべく最新の data を用いること

(政府や地方公共団体などのホームページを利用すると良い。出典を明示すること)

(改ざんではなく、課題レポートに相応しいように加工すると良い)

- ・ その他、書き方については「学びへの招待」を参考にする。
- ・ 枚数は A4 用紙で 5～10 枚程度
- ・ ワードプロを用いて作成すること。
- ・ 参考文献については、3 個以上用いること

(新聞記事でもよい。この場合は新聞記事を切り抜いて残しておくこと)

- ・ 横書きなので数字はアラビア数字を用いたほうが見やすい(伊吹の好み)
- ・ 英数字は半角文字を用いたほうが見やすい(伊吹の好み)

タイトル

氏名

序文（はじめに）・・・なぜ，このような問題を取り上げるのか？

第 1 節 （節のタイトル）本文 1・・・問題の論点，調査結果，問題解決の方法など

第 2 節 （節のタイトル）本文 2・・・

・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・

おわりに・・・感想，次の展開，やり残したことなど

参考文献（引用文献）をしっかりと挙げる．

著者名，書名（論文名），出版社，出版年など

[例]（著者のあいうえお順，出版年の古い順，など）

[1] 植田和弘，「環境経済学への招待」，丸善ライブラリー，1998 年

[2] 宇沢弘文，「経済学の考え方」，岩波新書，1989 年

[3] 富山和子，「環境問題とは何か」，PHP 新書，2001 年